

# 景気動向調査

平成24年4月～6月期

## 全業種総合

回答企業 340社(回答率95.8%)

県南西部130社  
県中南部210社

今期の実績

### ～業況判断D.I.は△19.9とゆるやかに改善！～

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△20.3(前期比+4.1)、県中南部が△19.6(同+6.7)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

#### <県南西部>

売上額は△7.7(前期比+8.7)と回復しています。原材料・仕入価格は18.5(同+2.6)と上昇するなか、収益については△7.8(同+5.4)とマイナス域ながら改善しています。設備投資実施企業の割合は8.3%。なお、設備の状況は△0.9(同+2.6)となり、建設業で不足感がみられます。人手過不足は0.8(同△0.8)と製造業、建設業で過剰感がみられます。

#### <県中南部>

売上額は△10.1(前期比+12.0)と回復しています。原材料・仕入価格は8.1(同△0.3)と上昇感は根強いなか、収益は△17.7(同+6.5)と若干の改善がみられます。設備投資実施企業の割合は11.3%。なお、設備の状況は0.0(同+6.5)となり、製造業で過剰感がみられます。人手過不足は△7.3(同+3.1)と全業種で不足感がみられます。

来期の見通し

### ～予想業況判断D.I.は△18.6と厳しさは続く見通し！～

来期の業況判断D.I.は、県南西部△10.2(今期比+10.1)、県中南部△23.8(同△4.2)となりました。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

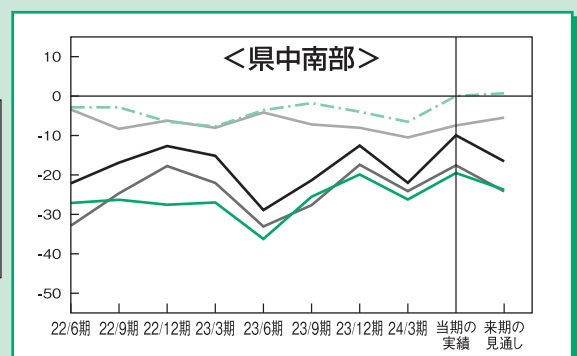
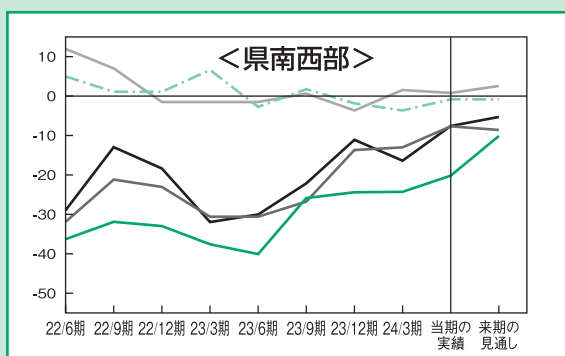
#### <県南西部>

売上額は△5.4(今期比+2.3)、収益は△8.6(同△0.8)と足踏み状態が続く見通しとなっていますが、業況は全業種で今期より改善する見通しとなっています。

#### <県中南部>

売上額は△16.6(今期比△6.5)、収益は△24.2(同△6.5)と厳しさが続く見通しとなり、業況は製造業、建設業、不動産業で今期より悪化する見通しとなっています。

## 全業種総合D.I.の推移



# 製造業

回答企業 65社 (回答率92.9%) 県南西部23社 / 県中南部42社

～業況判断D.I.は△20.0とマイナス域ながら改善！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△13.0(前期比+26.1)と大幅に改善！～

各D.I.は、売上額△4.3(前期比+4.4)、収益△4.3(同+0.2)と明るさが見えてきています。原材料・仕入価格は22.7(同+14.0)と上昇するなか、販売価格も0.0(同+4.5)と若干回復しています。人手過不足は4.3(同△13.1)と過剰感が残るも、前期比残業時間は0.0(同+8.7)と適正を示しています。設備の状況は4.5(同±0.0)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は18.2%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△23.8(前期比+4.1)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額△19.0(前期比+10.5)、収益△19.0(同+17.4)とマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は9.5(同△1.9)と上昇感は根強い一方、販売価格は△7.1(同+9.2)と改善の兆しがかがわれます。人手過不足は△7.3(同+2.0)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.4(同+2.3)と減少しています。設備の状況は2.4(同+2.4)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は11.9%となっています。

～予想業況判断D.I.は△20.3と厳しさは続く見通し！～

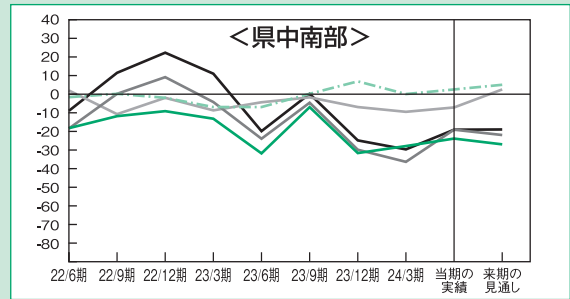
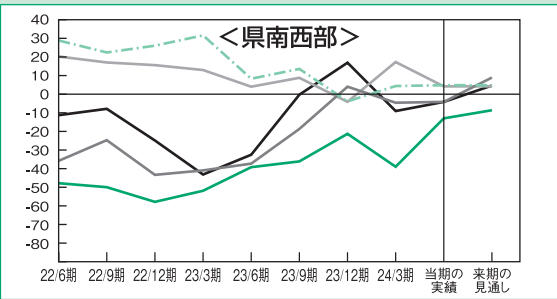
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△8.7(今期比+4.3)と厳しさは和らぐ見通し！～

予想D.I.は、売上額4.3(今期比+8.6)、収益8.7(同+13.0)と、ともにマイナス域を脱し、回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は13.6(同△9.1)と上昇感が強いなか、販売価格も4.5(同+4.5)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は28.0%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△26.8(今期比△3.0)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額△19.5(今期比△0.5)、収益△22.0(同△3.0)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は7.3(同△2.2)と上昇感が根強い一方、販売価格については△9.8(同△2.7)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は16.7%です。



# 卸・小売業

回答企業 82社 (回答率98.8%) 県南西部42社 / 県中南部40社

～業況判断D.I.は△28.8と厳しさが続く！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△19.5(前期比+4.3)と回復に遅れ！～

各D.I.は、売上額△7.1(前期比+19.1)、収益△11.9(同+9.5)とともにマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は16.7(同+7.2)と上昇するなか、販売価格については0.0(同±0.0)と足踏み状態が続いています。人手過不足は、△2.4(同±0.0)と不足感が残るも、前期比残業時間は0.0(同+2.4)と適正を示しています。設備投資実施企業割合は7.7%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△38.5(前期比+6.2)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額△12.5(前期比+23.4)、収益△25.6(同+13.9)と、ともにマイナス域ながら改善しています。原材料・仕入価格は12.5(同△18.3)と上昇感が強いなか、販売価格については△7.7(同△10.3)と厳しさが続いています。人手過不足は△10.0(同△4.9)と不足感が残るも、前期比残業時間は△7.5(同+0.4)と減少しています。設備投資実施企業割合は15.8%となっています。

～予想業況判断D.I.は△24.1と若干上向く見通し！～

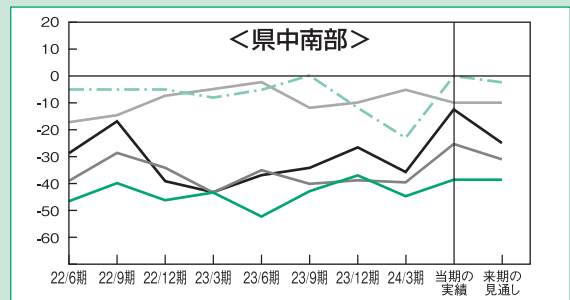
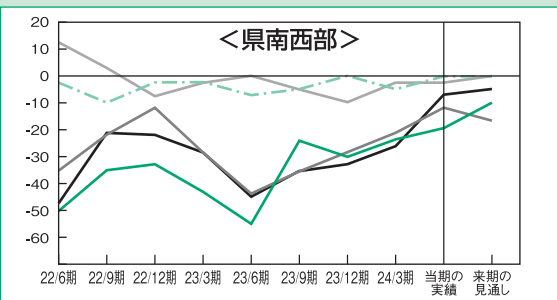
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△10.0(今期比+9.5)と緩やかに改善する見通し！～

予想D.I.は、売上額△4.8(今期比+2.3)と緩やかに回復するも、収益については△16.7(同△4.8)と、厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格0.0(同△16.7)と低下する一方、販売価格についても△2.4(同△2.4)と改善に遅れの出る見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.4%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△38.5(今期比±0.0)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額△25.0(今期比△12.5)、収益についても△30.8(同△5.2)とともに悪化する見通しとなっています。原材料・仕入価格は22.5(同+10.0)と上昇する一方、販売価格については△2.6(同+5.1)と改善がみられるものの弱含みの見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は15.4%です。



# サービス業

回答企業 65社(回答率98.5%) 県南西部23社/県中南部42社

～業況判断D.I.は△28.1と一進一退！～

今期の実績

<県南西部> ～業況判断D.I.は△22.7(前期比+6.5)と停滞感は続く！～

各D.I.は、売上額△13.0(前期比+26.1)、収益△8.7(同+24.6)とマイナス域ながら大幅な改善となっています。原材料・仕入価格は43.5(同+1.8)と上昇が続くなか、販売価格は0.0(同±0.0)と変化はみられません。人手過不足は△8.7(同△8.7)と不足を示すも、前期比残業時間は△13.0(同△8.8)と減少しています。設備の状況は0.0(同+4.2)と適正を示し、設備投資実施企業割合は4.5%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△31.0(前期比+7.1)と厳しさが続く！～

各D.I.は、売上額△19.5(前期比+4.9)、収益△31.0(同△11.5)と厳しさは続いています。原材料・仕入価格は0.0(同±0.0)と適正を示すも、販売価格については△24.4(同△6.5)と低下しています。人手過不足は△5.1(同+7.1)と不足を示すも、前期比残業時間は△7.7(同+2.3)と減少しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は12.8%となっています。

～予想業況判断D.I.は△23.4とやや改善する見通し！～

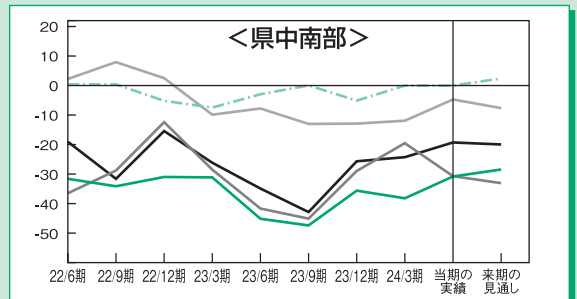
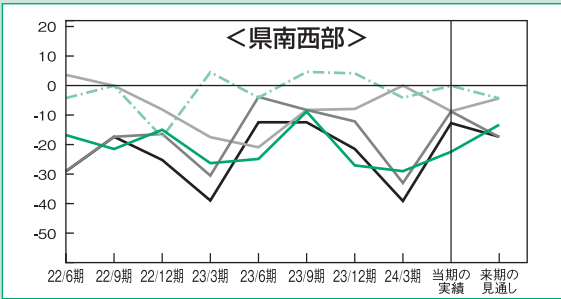
来期の見通し

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△13.6(今期比+9.1)と若干厳しさは和らぐ見通し！～

予想D.I.は、売上額△17.4(今期比△4.4)、収益についても△17.4(同△8.7)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は39.1(同△4.4)と上昇感は根強く残るなか、販売価格については0.0(同±0.0)と足踏み状態の続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.6%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△28.6(今期比+2.4)と厳しさは続く見通し！～

予想D.I.は、売上額△20.0(今期比△0.5)、収益についても△33.3(同△2.3)と停滞する見通しとなっています。原材料・仕入価格は3.2(同+3.2)とやや上昇するなか、販売価格については△22.0(同+2.4)と回復が遅れる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は7.9%です。



# 建設業

回答企業 75社(回答率96.2%) 県南西部26社/県中南部49社

～業況判断D.I.は△16.0と小幅な改善！～

今期の実績

<県南西部> ～業況判断D.I.は△30.8(前期比△3.9)と冷え込みは続く！～

各D.I.は、売上額△19.2(前期比△7.7)と低下し、収益については△15.4(同±0.0)と厳しさは続いています。原材料・仕入価格は7.7(同△7.7)と上昇感が残る一方、販売価格については△15.4(同△11.2)と低下しています。人手過不足は11.5(同+19.2)と過剰感が根強く、前期比残業時間については△11.5(同±0.0)と減少しています。設備の状況は△7.7(同±0.0)と不足感も、設備投資実施企業割合は4.0%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△8.2(前期比+10.2)とマイナス域ながら改善！～

各D.I.は、売上額0.0(前期比+16.0)、収益△12.2(同+7.8)と持ち直しています。原材料・仕入価格は14.3(同+6.3)と上昇する一方、販売価格は△6.5(同+2.2)と足踏み状態が続いています。人手過不足は△10.2(+3.8)と不足を示すも、前期比残業時間は△6.1(同△14.3)と減少しています。設備の状況は△2.1(同+2.0)と不足感が残り、設備投資実施企業割合は6.1%となっています。

～予想業況判断D.I.は△17.6と停滞感は続く見通し！～

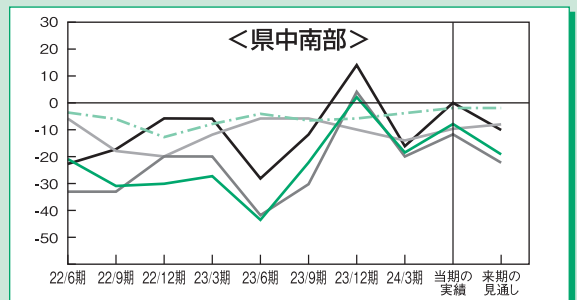
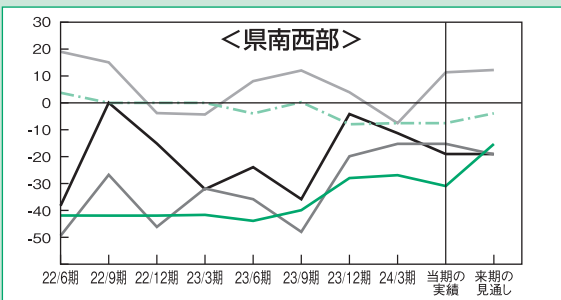
来期の見通し

<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△15.4(今期比+15.4)とマイナス域ながら改善する見通し！～

予想D.I.は、売上額△19.2(今期比±0.0)、収益△19.2(同△3.8)と、厳しさは続く見通しとなっています。人手過不足は12.0(同+0.5)と過剰を示しています。設備投資実施予定企業割合は4.0%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は△18.8(今期比△10.6)と冷え込み見通し！～

予想D.I.は、売上額△10.2(今期比△10.2)、収益△22.4(同△10.2)と厳しさが増す見通しとなっています。人手過不足は△8.2(同+2.0)と不足を示しています。設備投資実施予定企業割合は4.2%です。



# 不動産業

回答企業 53社(回答率91.4%) 県南西部16社/県中南部37社

## 今期の実績

～業況判断D.I.は△1.9と若干の後退！～

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△12.5(前期比△18.8)とマイナスに転じる！～

各D.I.は、売上額12.5(前期比△16.1)、収益についても14.3(同△19.0)とプラス域ながら驕りがでています。仕入価格は△9.1(同△9.1)と低下を示し、販売価格についても△7.1(同△7.1)と低下しています。資金繰りは6.3(同△8.0)と安定感が多少薄れています。人手過不足は0.0(同△7.1)と適正を示し、前期比残業時間も0.0(同±0.0)と前期並みを示しています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は2.7(前期比+5.4)とプラスに転じる！～

各D.I.は、売上額0.0(前期比+2.9)、収益についても0.0(同+5.3)と回復しています。仕入価格は0.0(同+10.8)と上昇するなか、販売価格については△19.4(同△3.6)と低下しています。資金繰りは5.6(同+16.1)とプラス域に転じ改善しています。人手過不足は△2.8(同+7.7)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と前期並みを示しています。

## 来期の見通し

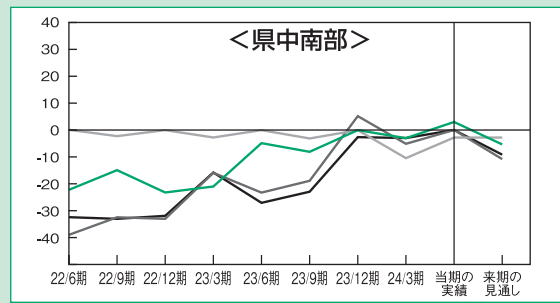
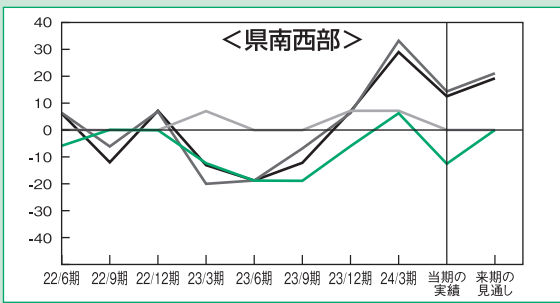
～予想業況判断D.I.は△3.8と不透明感は続く見通し！～

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は、0.0(今期比+12.5)と大幅に改善する見通し！～

予想D.I.は、売上額18.8(今期比+6.3)、収益は21.4(同+7.1)と好調が続く見通しとなっています。仕入価格は△9.1(同±0.0)と下降感が残るなか、販売価格については△7.1(同±0.0)と足踏み状態の続く見通しとなっています。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△5.6(今期比△8.3)とマイナス域に転じる見通し！～

予想D.I.は、売上額△8.6(今期比△8.6)、収益△11.1(同△11.1)とともに悪化する見通しとなっています。仕入価格は2.9(同+2.9)とやや上昇するなか、販売価格については△19.4(同±0.0)と回復に遅れの出る見通しとなっています。



## 調査員のコメントから

- 大口の受注があり仕事量は安定しているが、利益率が低い。夏までは比較的安定した受注が見込めるが、例年秋以降受注が落ち込むことから懸念している。(ゴム製品製造業：県中南部)
- 自動車関連の製品を製造しているため、国内メーカーが海外に拠点を移すと厳しい。(パルプ・紙・紙加工品製造業：県中南部)
- 取引先の破産から売掛債権が回収不能となったため、金融機関から借入れをして資金繰りの安定化を図った。(建築材料卸売業：県南西部)
- 受注は増えているものの工事単価の引き下げ、人件費の増加もあり、収益の増加までには至っていない。(職別工事業：県中南部)
- LED電球の需要が活性化しており、設備工事の受注が増加している。(設備工事業：県南西部)
- 海側の物件は依然として動きが鈍い状況にある。(不動産代理業・仲介業：県中南部)

## 調査の要領

- 1.調査時点 平成24年6月1日～平成24年6月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析  
(D.I.：調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

発行

中南信用金庫 経営情報センター

住所：伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

http://www.chunan-shinkin.co.jp